

令和2年7月31日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2020年6月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2020年6月) をとりまとめましたのでお知らせします。

1 調査結果のポイント

日本人延べ宿泊客数

日本人延べ宿泊客数は前年同月比 76.4%減となるも、近畿圏を中心に僅かながら需要回復の兆し (P7)

○京都市内 59 ホテルにおける 2020 年 6 月の日本人延べ宿泊客数は、前年同月比 76.4%減と大きく減衰したが、前月 (同 94.7%減) と比較すると 18.3 ポイント高い伸率となった。6 月 19 日以降、全国的に都道府県を跨ぐ移動や旅行も解禁されたこと等に後押しされ、近畿圏を中心に入洛客が増えてきていることなどにより (P17 参照)、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に現れ始めた 2020 年 2 月以降、前年同月からの減少幅が初めて改善した。

外国人延べ宿泊客数・総延べ宿泊客数

外国人延べ宿泊客数は前年同月比 99.8%減となり 3 ヶ月連続でほぼゼロに近い数字に (P7)

- 外国人延べ宿泊客数は、前年同月比 99.8%減の 510 人となり、全ての国・地域において外国人の宿泊がほぼゼロとなる状況が 3 ヶ月にわたり続いている。一方で、前月 2020 年 5 月 (183 人) と比較すると、約 3 倍にまで宿泊需要が増加している。国内での都道府県を跨いだ移動が徐々に回復する中で、留学生など国内に長期滞在している外国人の移動が増加したこと等が要因と考えられる。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本において検疫強化、査証の無効化などの措置が続いていることに加えて、多くの国・地域においても国外渡航制限や外出禁止等の措置を継続していることから、京都のみならず日本全体で外国人客の入国はほぼゼロとなる状態が続いている。なお、JNTO の発表によると、6 月の訪日外客数 (実人数) は前年同月比 99.9%減の 2,600 人となり、9 ヶ月連続で前年同月を下回った。
- 日本人と外国人を合わせた総延べ宿泊客数は同 89.3%減となった。前年と比較すると大幅に減少したものの、日本人延べ宿泊客数と同様に、新型コロナウイルス感染症の拡大後初めて、前月よりも増加する傾向を示した。

客室稼働率・外国人比率

外国人比率は過去最低を更新する一方で、客室稼働率は 15.5%と微増 (P8)

○客室稼働率は、前年同月を 65.3 ポイント下回る 15.5%※となり、2 ヶ月連続で前月を上回り、3 ヶ月ぶりに二桁台にまで回復した。依然として低い水準ではあるものの、前月と比較して臨時休業するホテルが減少したことで販売可能客室数が増加しているにもかかわらず、客室稼働率は 2 倍以上となっていることから、市内ホテルへの宿泊需要回復の兆しが見られたと言える。

	2020 年 4 月	2020 年 5 月	2020 年 6 月
客室稼働率	5.8%	6.5%	15.5%
販売可能客室数	289,946 室	171,319 室	249,885 室

- 外国人比率は前年同月より 54.3 ポイント低い 0.9%となり、5 ヶ月連続で単月としての最低値を更新するとともに、調査開始以来初めて 1%を下回った。外国人延べ宿泊者数自体は増加したものの、日本人客の需要回復が先行したことで、前月よりも更に低い数値となった。
- 数値には現れていないが、平日の利用が多い傾向にある外国人の需要がほとんど無くなったことで、土日に需要が集中してしまうという声が多くのホテルから寄せられている。海外需要が回復するまでの期間においては、休日と平日の繁閑差の解消が、極めて重要な経営課題となると考えられる。

※各施設における臨時休業を考慮して算出しています。算出方法は P4 を参照してください。

平均客室単価 (ADR) ・客室収益指数 (RevPAR)

STR との契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

免税売上

百貨店免税売上額は前年同月と比較して 97.7%減、総売上は回復傾向に (P13)

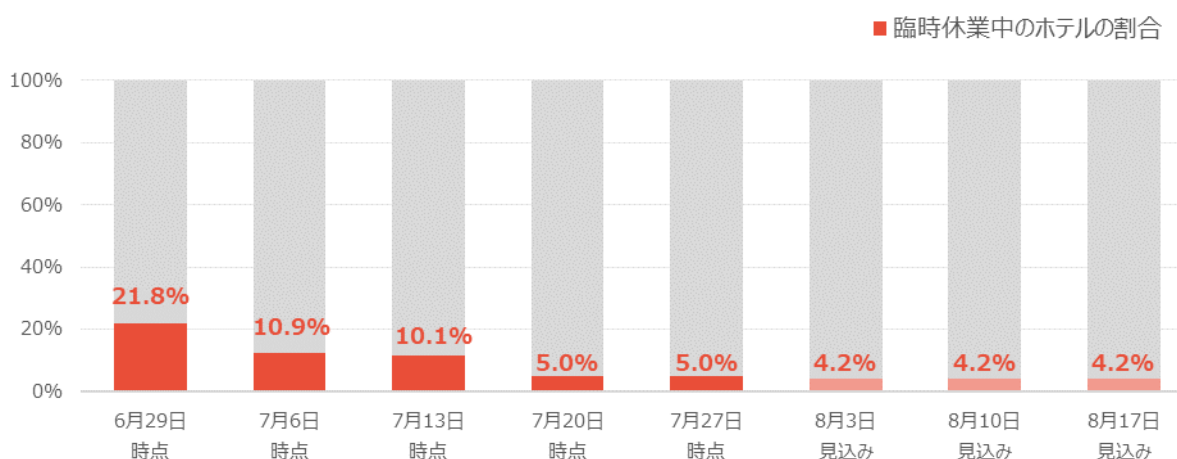
○海外渡航者の入国制限が続いているため、6 月の免税件数は前年同月と比較して 99.4%減少し、これに伴い免税売上額についても同 97.7%減と大きく減少した。一方、通常営業の再開に伴い、日本人を含む総売上は同 22.6%減に留まり、下落幅は前月 (同 71.0%減) より大きく改善した。

7月以降の見通し

- 7月3日からは、京都市が主導する市民を対象とした宿泊施設の利用促進キャンペーン、7月22日からは国が主導する全国的な観光振興キャンペーン「Go To Travel」が開始されている。日本人客の宿泊需要が高まることが想定される一方、東京など大都市を中心に、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しており、今後の経過によってはこれらの消費喚起施策の効果が十分に現れるまでに時間がかかることも考えられる。
- 海外においては、7月14日時点で世界感染者数が1,300万人を超えるなど、全世界的な感染拡大が続いており、スペインやオーストラリアでは、再度の感染拡大による規制強化も進んでいる。一方で、域内の移動制限を緩和し、観光の振興を図るなど、経済活動の回復に舵を切る国も増えている。
- 交通機関は陸路を中心に前年並の運行状況に回復しつつあり、宿泊施設も9割程度が営業を再開している。とくにお盆期間の旅行に関しては、検索行動は増加しているものの、実際の搭乗や予約率は依然として低水準が続いている。感染第2波を警戒しているためか、情報収集は行うもののギリギリまで予約は行わない人が多く、事業者側にとっては収益の予測が難しい状況が続く。なお、宿泊と比べて航空券の検索・予約行動の回復が遅れていることから、空路での移動を伴わない近場の旅行が好まれていると考えられる（P18 参照）。

【参考】新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う京都市内ホテルの臨時休業状況推移（京都市観光協会調べ）

* 当協会調べで客室数が100室以上のホテルを対象に調査（データ月報の調査対象ホテルとは対象が異なります）



* 8月3日～8月17日の数値は、7月30日時点での各ホテルWEBサイトなどでの発表に基づく推測値

2 調査概要

(1) 全体概要

京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ人数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。

なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義している。※過去の調査結果は当協会ウェブサイトに掲載：<https://www.kyokanko.or.jp/report/>

(2) 対象ホテル

・59 ホテル 12,342 室（2020 年 6 月現在）

※京都市内ホテルの客室数ベースで約 4 割をカバー（京都市観光協会調べ）

※前年と本年では対象ホテル・客室数が異なるため、今回発表する前年の数値は、昨年発表した数値と異なる場合がある。なお、対象ホテルにおいては、調査対象月における前年と本年の数値をいただいている。

※P11 の客室収益指数（RevPAR）等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記 59 ホテルとは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」・・・日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有するホテルにて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合

販売可能客室数：80 室×30 日 = 2,400 室

「客室稼働率」・・・「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」・・・「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」・・・「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」・・・「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2020 年 6 月 1 日～6 月 30 日）中、対象ホテルが臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出する。

例) 100 部屋を有するホテルが、以下のように営業をしていた場合

① 6 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室

② 6 月 11 日～20 日期間（10 日）は客室数を 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室

③ 6 月 21 日～30 日の期間（10 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間） + 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

(参考) 59 ホテルにおける 2020 年 6 月（6 月 1 日～6 月 30 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (30 日間)	20 日以上 ～30 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
施設数	18 (30.5%)	0 (0.0%)	3 (5.1%)	2 (3.4%)	36 (61.0%)

(5) その他

本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。

ただし、P11のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。なお、報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：加藤)までお問合せください。

<京都観光総合調査との関連について>

京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となる。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主なホテルを対象とするサンプル調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなる。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL：075-213-0070 e-mail：marketing@kyokanko.or.jp

担当：マーケティング課 嵯峨、堀江、加藤

京都市観光協会データ月報（2020年6月）

【索引】

1	宿泊客数の伸率（延べ人数）	7
2	宿泊客数伸率の推移（延べ人数）	7
3	客室稼働率・外国人比率の推移	8
4	構成比（国・地域別）（延べ人数）	9
5	伸率（国・地域別）（延べ人数）	10
【参考1】	客室収益指数等の他都市比較（出典：STR）	11
【参考2】	京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）	12
【参考3】	京都市内4百貨店における免税売上	13
【参考4】	京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階	14
【参考5】	宿泊予約サイトにおける3ヶ月先までの客室販売価格の推移	15
【参考6】	ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況	16
【参考7】	今後の需要見通しに関するデータ（2020年7月27日時点）	18
【参考8】	為替レートの推移	20
	京都59ホテル宿泊状況調査結果詳細（2020年6月）	21

京都 59 ホテル 宿泊状況調査結果 (2020年6月)

1 宿泊客数の伸率 (延べ人数)

	2020年6月	2019年6月	伸率
日本人宿泊客数	56,386人	238,912人	▲76.4%
外国人宿泊客数	510人	294,317人	▲99.8%
総宿泊客数	56,896人	533,229人	▲89.3%
販売可能客室数	249,885室	368,028室	▲32.1%

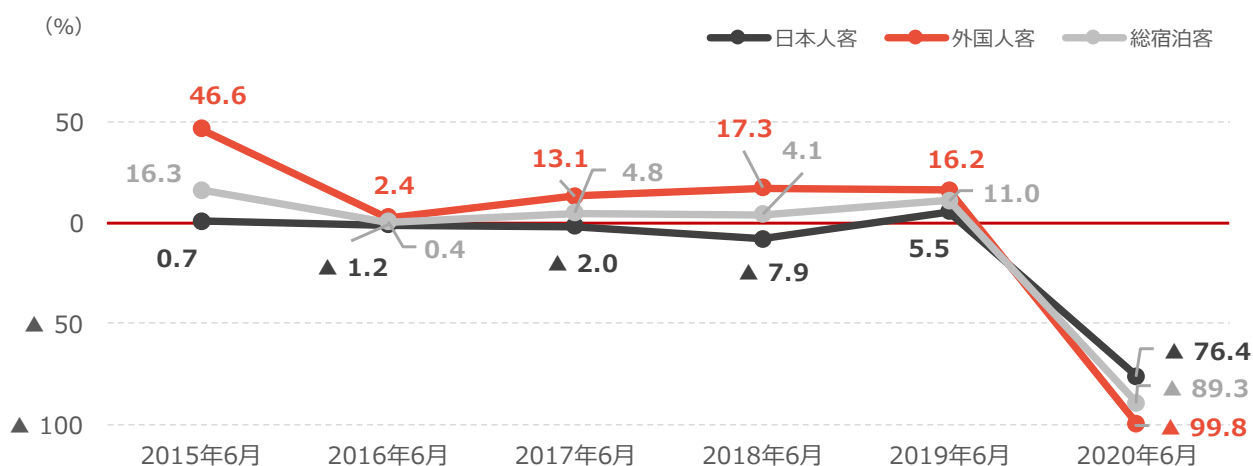
【参考】 訪日外客数 (実人数)

出典：日本政府観光局 (JNTO) 推計値

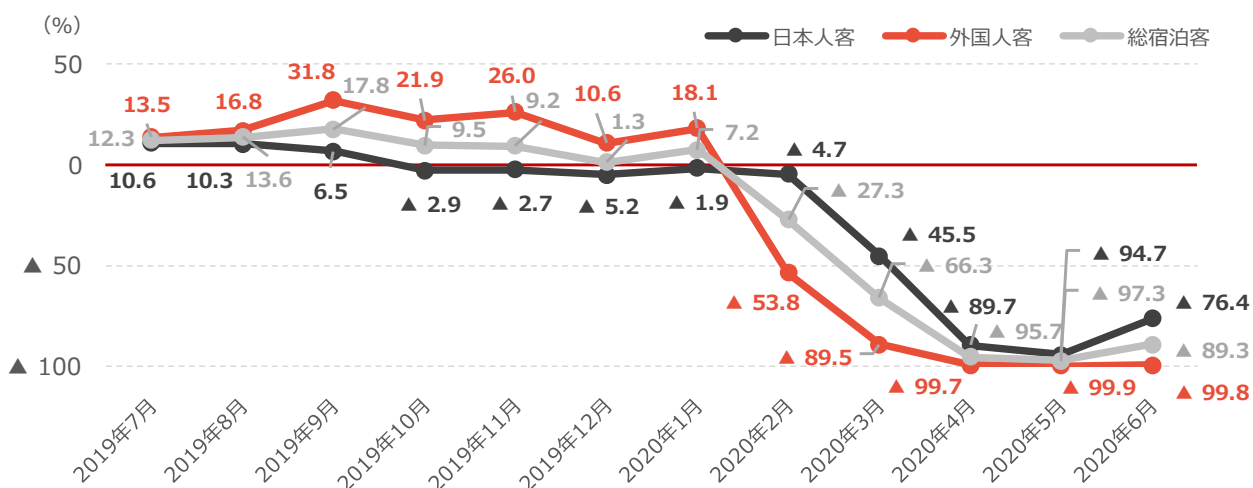
	2020年6月	2019年6月	伸率
訪日外客数	2,600人	2,880,041人	▲99.9%

注) 訪日外客数は実人数での集計であるため、京都 59 ホテルの数値と比較する際には、巻末の集計表に記載の実人数を参照してください。

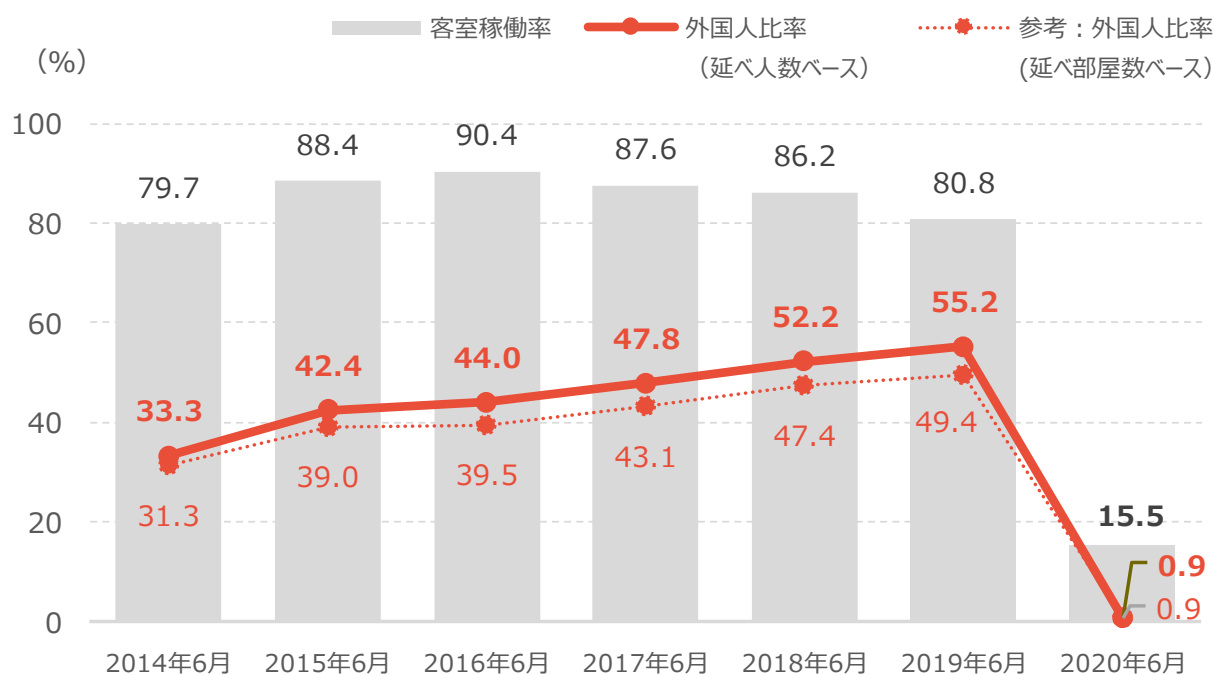
2 宿泊客数伸率の推移 (延べ人数)



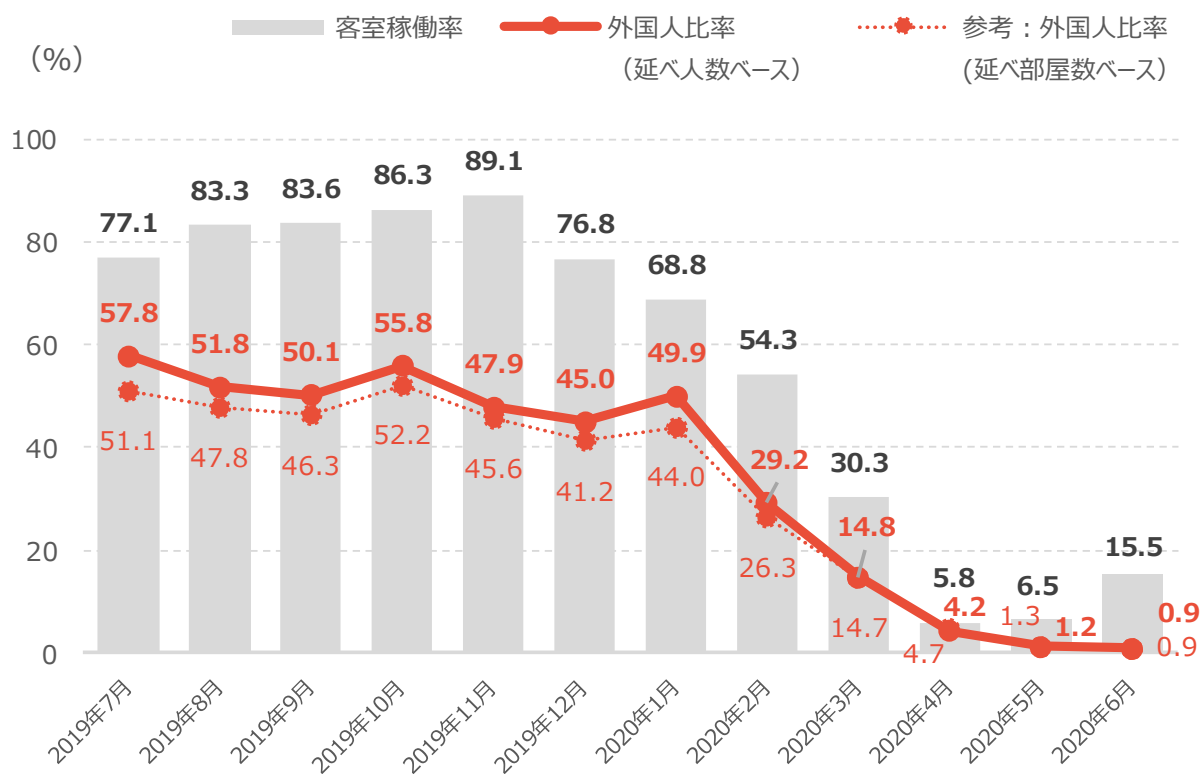
【参考】 直近1年間の月別推移



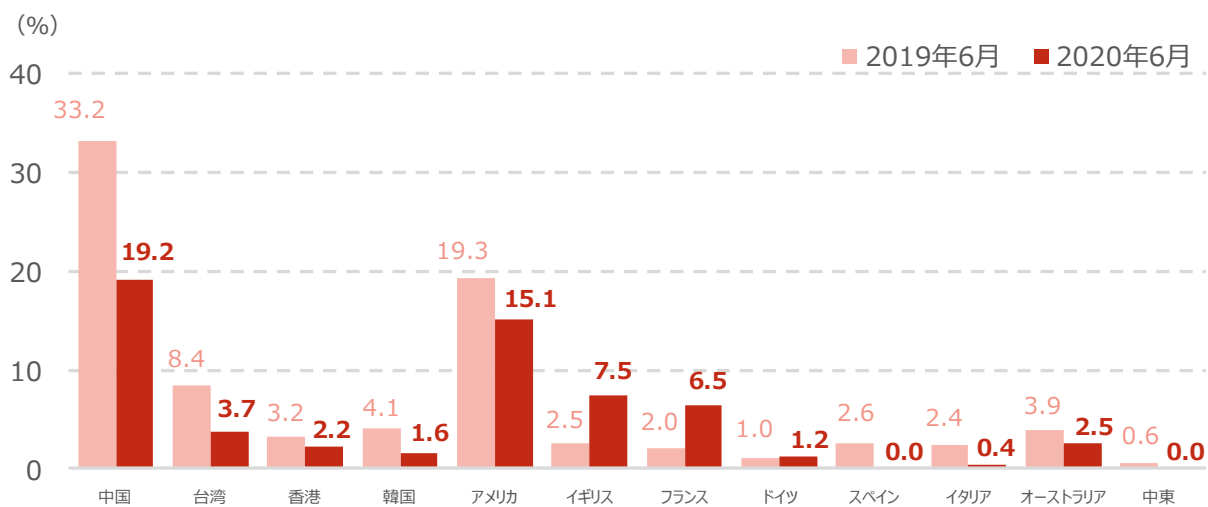
3 客室稼働率・外国人比率の推移



【参考】直近1年間の月別推移

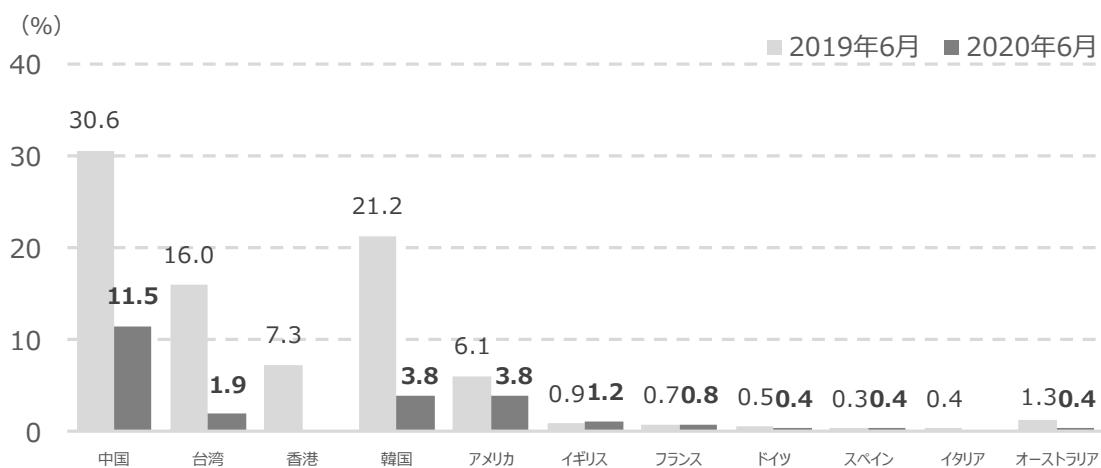


4 構成比（国・地域別）（延べ人数）



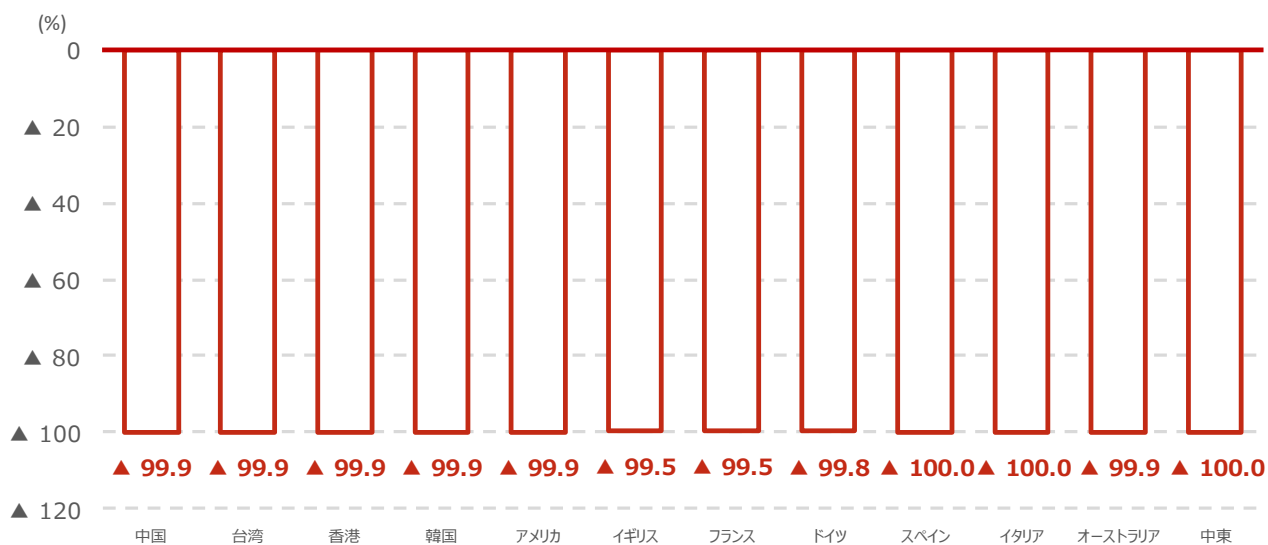
【参考】 訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数）

出典：日本政府観光局（JNTO）



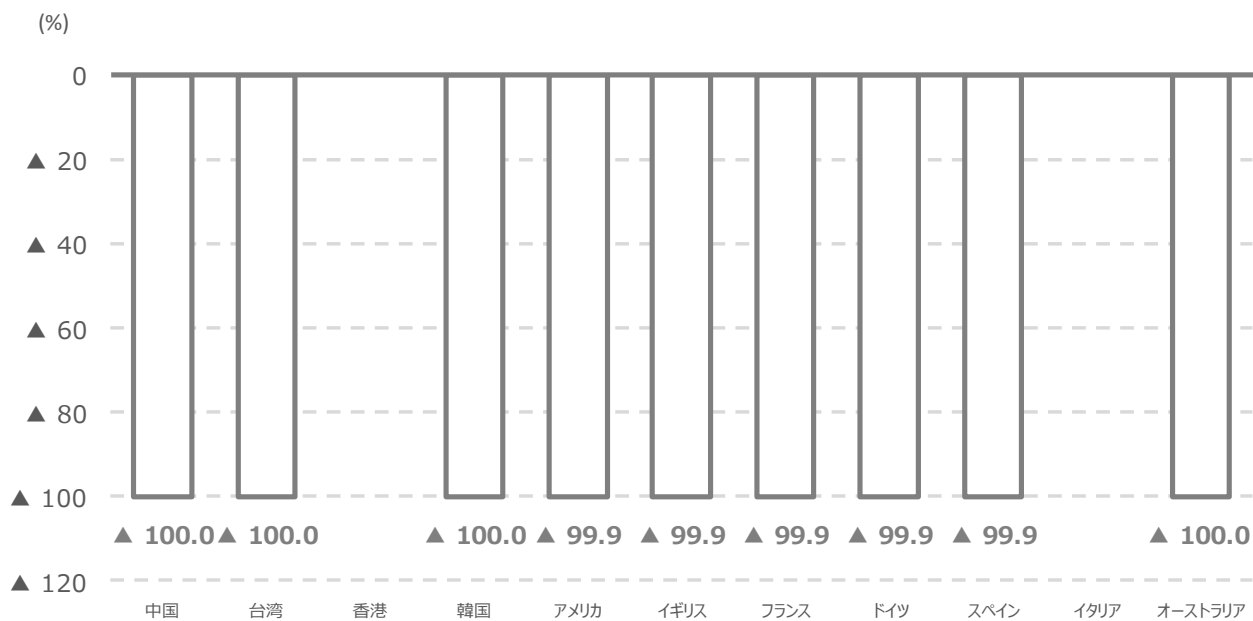
* 香港・イタリアは訪日外客数が「10人未満」と公表されているため、構成比が算出不可

5 伸率（国・地域別）（延べ人数）



【参考】 訪日外客数・伸率（国・地域別）（実人数）

出典：日本政府観光局（JNTO）



* 香港・イタリアは訪日外客数が「10人未満」と公表されているため、伸率が算出不可

【参考1】客室収益指数等の他都市比較（出典：STR）

主要都市別 OCC・ADR・RevPAR （2020年6月）

STR との契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

【用語解説】

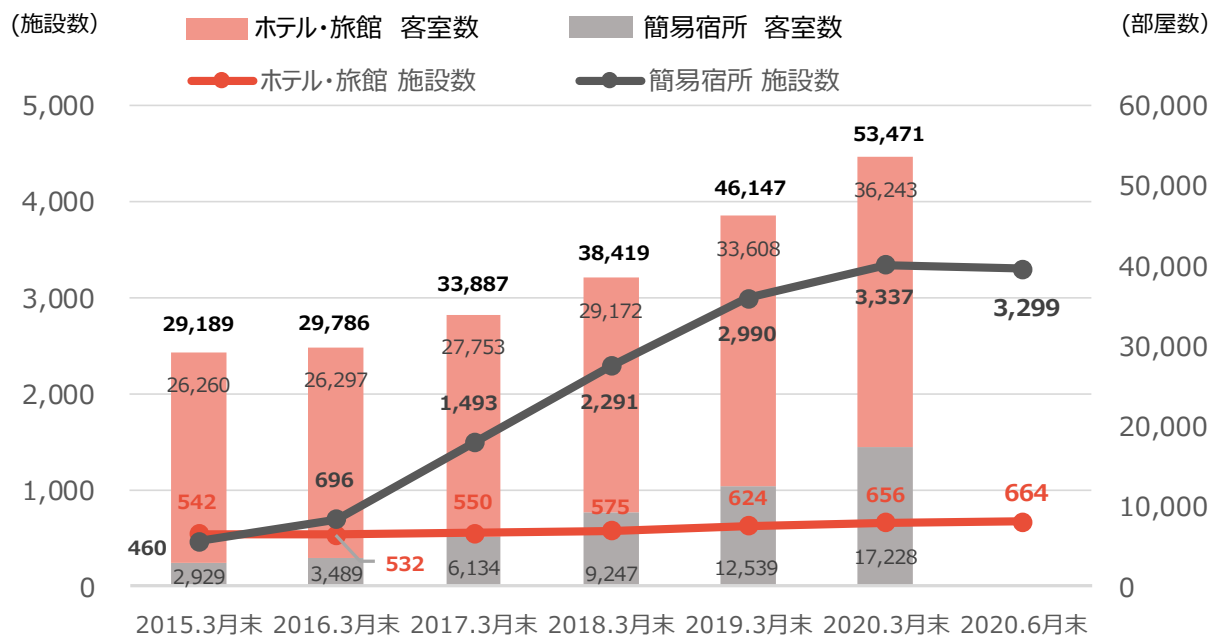
OCC Occupancy Ratio の略で客室稼働率を示す。

ADR Average Daily Rate の略で平均客室単価を示す。

RevPAR Revenue Per Available Rooms の略で客室収益指標を示す。販売可能客室数あたりの客室
売上の数値で、客室稼働率（OCC）×平均客室単価（ADR）で算出される。

当データについては、STR の書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられております。報道・メディア媒体への掲載については、（公社）京都市観光協会（担当：加藤）までお問合せください。

【参考2】京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）



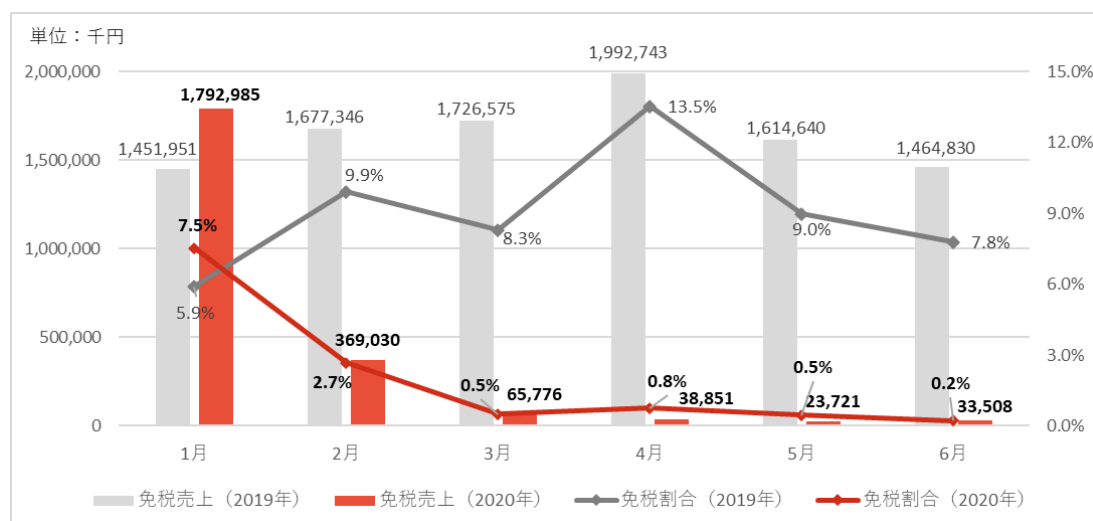
【参考3】京都市内4百貨店における免税売上

免税売上および総売上

	2020年6月	2019年6月	伸率・前年同月差
免税件数	180件	31,972件	▲99.4%
免税単価	186,156円	45,816円	306.3%
免税売上額	3,351万円	14億6,483万円	▲97.7%
総売上額	145億6,177万円	188億0,328万円	▲22.6%
免税売上割合	0.2%	7.8%	7.6ポイント減

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる（税別）

免税売上、免税割合の推移（2020年1月～6月）



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2020年6月			2019年6月	
	国・地域名	構成比	前年同月差	国・地域名	構成比
1	中国	46.8%	▲33.7ポイント	中国	80.5%
2	香港	17.8%	14.9ポイント	台湾	4.2%
3	カナダ	0.7%	0.2ポイント	香港	2.9%
4	イギリス	0.4%	▲0.1ポイント	韓国	2.2%
5	マレーシア	0.4%	0.0ポイント	アメリカ	2.2%

※2019年6月 イギリス0.5%、カナダ0.5%、マレーシア0.4%

【参考4】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数（人）	2020年6月	2019年6月	伸率・前年差
日本人	3,060	9,270	▲67.0%
外国人	95	9,611	▲99.0%
合計	3,155	18,881	▲83.3%
外国人比率	3.0%	50.9%	▲47.9ポイント

来所者数 (自動カウント機による)	2020年6月	2019年6月	伸率・前年差
	12,513	40,303	▲69.0%

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2020年6月			2019年6月	
	国・地域名	構成比	前年同月差	国・地域名	構成比
1	ポーランド	19.0%	18.5ポイント	中国	19.1%
2	中国	14.3%	▲4.8ポイント	アメリカ	11.0%
3	ミャンマー	9.5%	9.5ポイント	韓国	9.9%
4	フィリピン	9.5%	6.8ポイント	台湾	6.8%
5	スペイン	9.5%	6.3ポイント	オーストラリア	6.2%

※2020年6月 アメリカ・韓国0%、台湾・オーストラリア4.8%

※2019年6月 ポーランド0.5%、フィリピン2.7%、スペイン3.2%、ミャンマー0%

【参考 5】 宿泊予約サイトにおける 3 ヶ月先までの客室販売価格の推移

- 9月19日からの4連休（シルバーウィーク）の販売価格は、6月30日時点の検索では19,290円となっており、お盆期間（8月15日）の水準に匹敵している。
- 10月以降の販売価格も17,000円台を超えており、徐々に価格設定が高まっている。

調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12週先の週末までの12回分のデータを取得
調査対象	Booking.comで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格 (類似サイトと比較して、データの収集が容易であることからBooking.comを採用している)
検索条件	「1室2名食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」 この条件で表示される1,500件程度のうち、重複や不詳などを除いた約1,000件から価格を集計。 (京都市内の宿泊施設約4,000件の25%をカバー)
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P11のSTR社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

検索日別、チェックイン日別の客室販売価格（中央値）の推移

宿泊日	検索日												
	5月4日	5月13日	5月19日	5月26日	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	7月7日	7月15日	7月21日	7月28日
5月2日													
5月9日	12,000												
5月16日	12,000	12,488											
5月23日	12,129	11,648	12,000										
5月30日	12,127	12,567	12,000	12,000									
6月6日	14,400	13,000	12,578	13,000	12,543								
6月13日	14,400	14,000	12,483	12,375	12,540	12,000							
6月20日	14,400	14,060	13,675	12,650	12,900	11,723	12,000						
6月27日	14,600	14,400	13,223	13,500	13,000	12,000	11,785	12,000					
7月4日	16,000	15,000	14,944	14,250	15,000	13,000	13,000	12,125	12,600				
7月11日	16,320	15,663	15,400	15,000	15,000	14,560	13,410	13,550	12,600	12,900			
7月18日	17,000	16,000	15,921	16,200	16,740	15,120	15,000	14,300	13,200	12,890	12,840		
7月25日	18,000	17,000	16,800	17,000	18,000	16,500	16,380	15,000	14,761	15,000	13,272	12,775	
8月1日		17,955	17,000	17,198	17,955	16,450	16,200	15,602	16,000	15,000	13,605	12,623	12,363
8月8日			18,995	20,000	18,000	17,600	18,309	18,950	17,000	17,241	15,667	15,000	13,500
8月15日				18,360	19,318	17,903	17,765	18,000	18,000	16,865	16,869	15,000	14,964
8月22日					17,670	16,000	16,000	15,120	16,000	15,000	15,000	13,876	12,906
8月29日						15,600	15,800	15,512	15,000	15,001	14,119	13,358	13,000
9月5日							16,204	15,552	15,900	15,113	15,300	14,850	15,000
9月12日								16,000	15,870	16,000	15,411	15,000	14,500
9月19日									19,290	18,948	18,000	17,500	17,600
9月26日										16,215	15,855	15,000	15,000
10月3日											19,000	17,600	18,360
10月10日												17,600	18,380
10月17日													18,000

【参考 6】ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

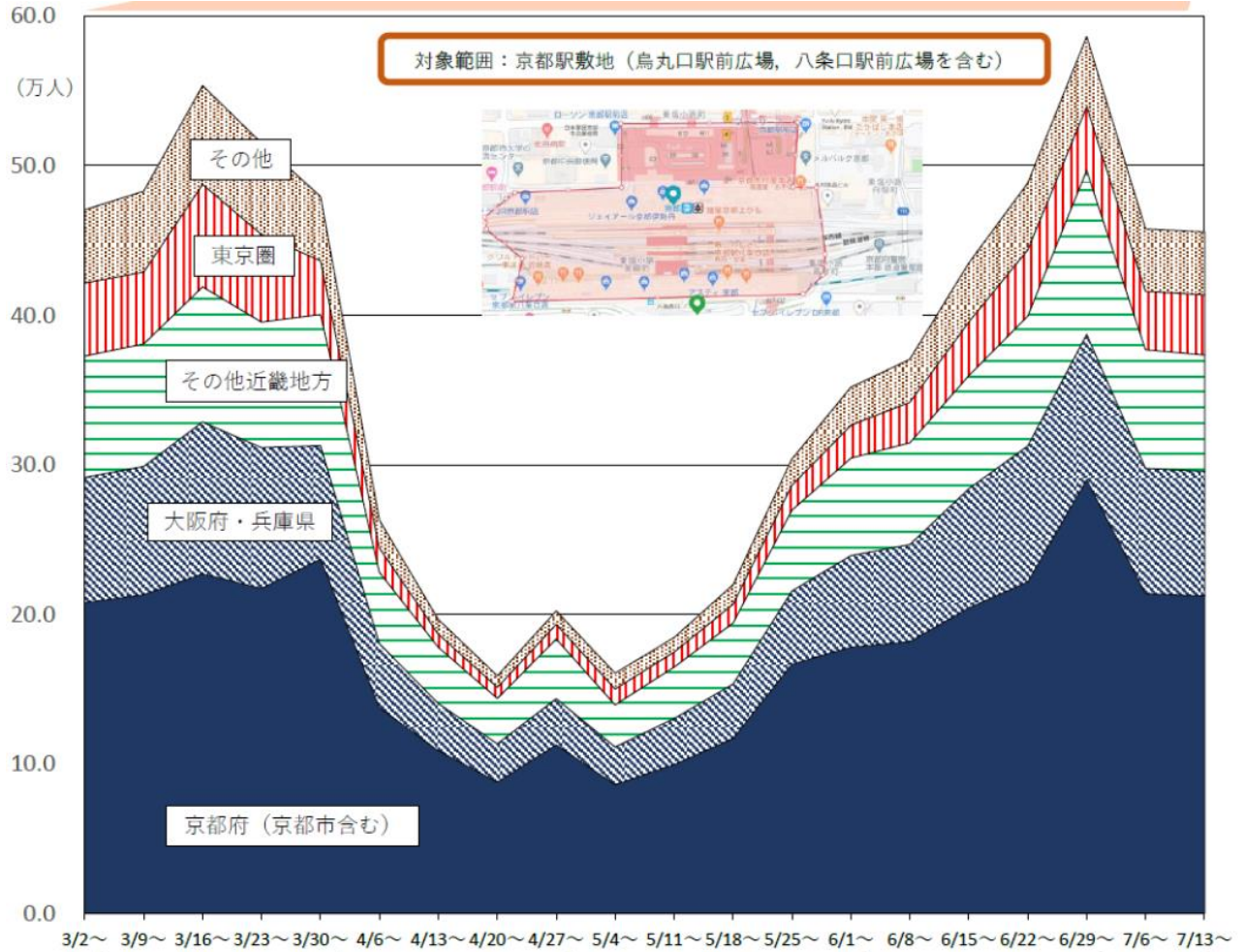
人流データ 前年同月の平均値からの伸び率 (%)

日 曜日	データ提供元事業者				備考
	docomo	docomo	Agoop	KDDI	
	京都駅	四条河原町付近	河原町	円山公園周辺	
6/1 月	-42.1	-32.0	-21.2	-7.1	北海道、首都圏以外で移動の自粛解除
6/2 火	-42.8	-28.6	-27.6	-22.6	
6/3 水	-40.7	-28.4	-23.1	-19.0	
6/4 木	-41.7	-28.5	-23.9	-5.9	
6/5 金	-39.1	-21.0	-17.4	-10.7	
6/6 土	-46.3	-24.8	-27.5	-21.4	
6/7 日	-50.2	-31.7	-29.3	-31.5	
6/8 月	-40.3	-29.1	-29.0	-17.8	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
6/9 火	-43.7	-26.0	-25.4	-11.9	
6/10 水	-41.5	-26.2	-26.2	-21.4	
6/11 木	-40.7	-29.2	-28.9	-29.7	
6/12 金	-38.6	-22.6	-23.9	-27.8	
6/13 土	-44.6	-29.6	-29.2	-27.8	
6/14 日	-48.3	-31.5	-30.0	-37.0	
6/15 月	-37.5	-26.7	-26.0	-10.7	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
6/16 火	-38.3	-23.1	-27.7	1.2	
6/17 水	-34.7	-21.0	-23.1	-11.9	
6/18 木	-37.4	-25.3	-23.6	-21.4	
6/19 金	-36.7	-23.5	-23.1	-27.4	
6/20 土	-37.2	-15.7	-15.7	5.1	
6/21 日	-42.0	-15.6	-16.9	-9.6	
6/22 月	-34.1	-22.7	-15.7	-22.2	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
6/23 火	-35.3	-16.4	-17.6	-19.0	
6/24 水	-31.8	-17.1	-12.7	-9.5	
6/25 木	-33.2	-22.6	-21.6	-20.2	
6/26 金	-28.4	-15.6	-17.0	-20.2	
6/27 土	-31.7	-11.1	-12.2	-3.2	
6/28 日	-37.2	-19.1	-14.9	-3.2	
6/29 月	-31.2	-17.8	-19.3	-17.8	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
6/30 火	-36.8	-27.7	-24.3	-22.6	
7/1 水	-28.7	-18.1	-9.1	-26.5	
7/2 木	-32.2	-15.5	-15.8	-32.6	
7/3 金	-31.8	-16.9	-8.9	-27.5	
7/4 土	-36.7	-20.9	-18.6	-37.2	
7/5 日	-35.7	-17.7	-6.4	-28.7	
7/6 月	-32.5	-27.5	-19.4	-30.6	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
7/7 火	-31.2	-27.4	-22.1	-24.4	
7/8 水	-34.3	-21.4	-21.7	-24.4	
7/9 木	-26.8	-21.7	-20.8	-20.4	
7/10 金	-27.8	-18.0	-14.6	-21.4	
7/11 土	-38.5	-20.5	-16.8	-22.6	
7/12 日	-37.4	-19.8	-11.4	-26.4	
7/13 月	-32.0	-22.2	-18.4	-21.4	京都府「警戒基準」に到達
7/14 火	-36.0	-25.1	-19.9	-25.5	
7/15 水	-28.0	-13.2	-17.3	-25.5	
7/16 木	-28.8	-16.5	-11.7	-11.2	
7/17 金	-27.7	-13.2	-10.7	-5.0	
7/18 土	-36.9	-16.7	-20.2	-34.1	
7/19 日	-39.3	-21.3	-16.4	-36.4	
7/20 月	-32.2	-21.1	-10.8	-21.4	都道府県をまたぐ移動の自粛解除
7/21 火	-30.7	-19.0	-23.8	-17.3	
7/22 水	-28.5	-11.9	-9.7	-19.3	
7/23 木	-36.2	-18.7	-17.8	-19.5	
7/24 金	-34.7	-17.0	-10.5	-18.8	
7/25 土	-32.8	-19.8	-12.1	-23.4	
7/26 日	-33.1	-25.8	-19.1	-34.9	
7/27 月	-32.9	-20.4	-18.1	-10.1	

出所) 内閣府 新型コロナウイルス感染症対策 ダッシュボードをもとに、京都市観光協会において集計

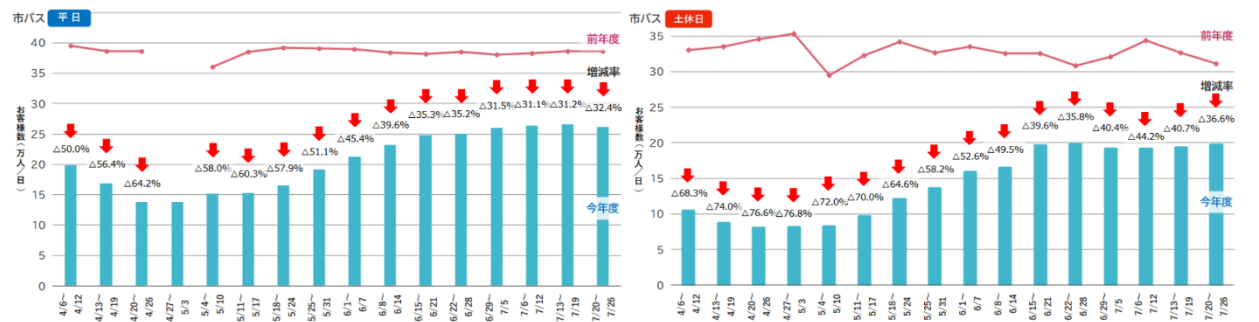
<https://corona.go.jp/dashboard/>

出身地域別の来訪者数の推移（京都駅）

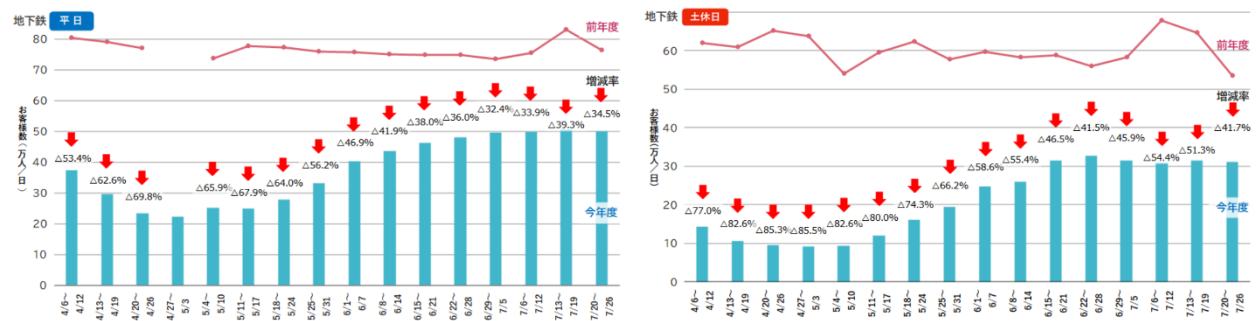


出典）京都市情報館「新型コロナウイルス感染症 最新の動向 来訪者数の推移」

市バスの利用状況（平日・土休日の増減率の週次推移）



市営地下鉄の利用状況（平日・土休日の増減率の週次推移）

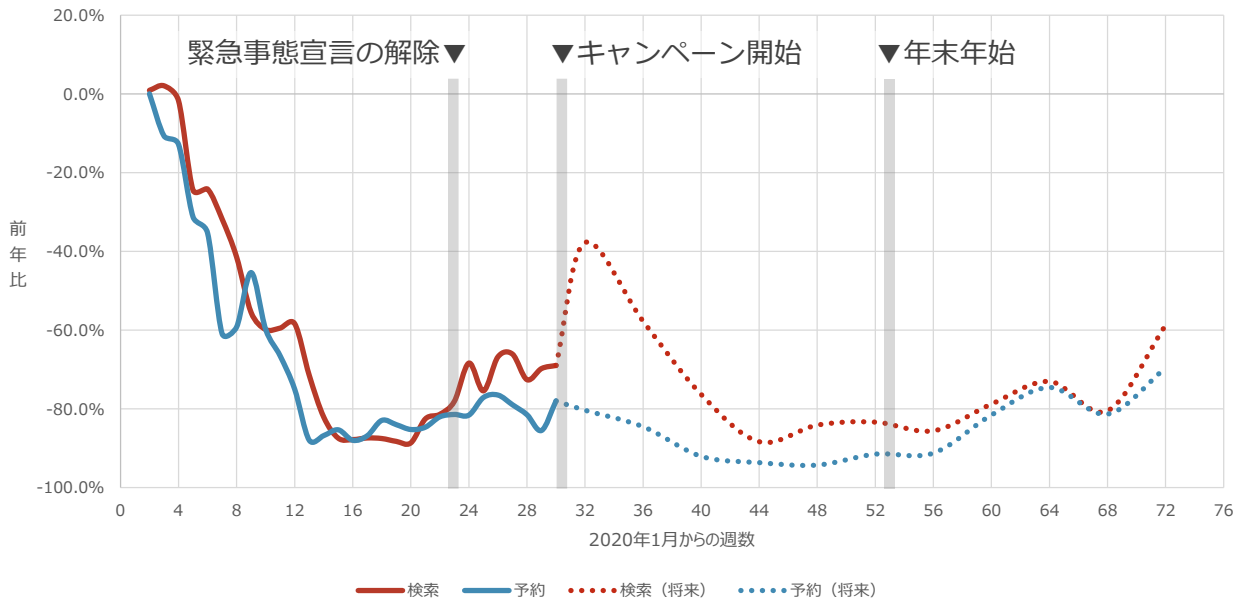


出典）京都市交通局「市バス・地下鉄のご利用状況について」

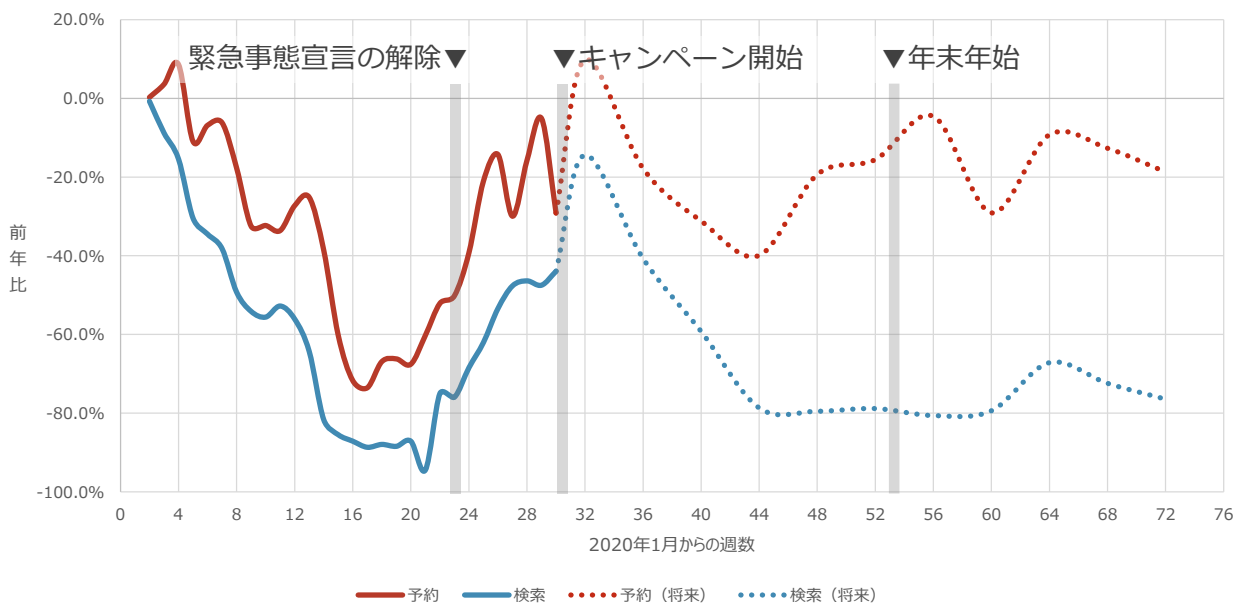
【参考 7】 今後の需要見通しに関するデータ（2020年7月27日時点）

- Sojern 社が提携する全世界の航空および宿泊の予約サービスをもとにしたデータによると、航空需要は Go To キャンペーンの開始の影響等を受けてお盆期間に検索行動が急回復しているが、実際の予約は前年比 8 割減の状況が続いている。また、2021 年の春頃から需要回復の兆候がわずかに見られる。
- 宿泊需要も Go To キャンペーン等の影響でお盆期間に急回復しており、予約行動はすでに前年の水準を上回っている。また、年末以降の宿泊に関する検索行動は前年比 8 割減と低い水準が続いているが、予約行動は同 2 割減と比較的高い状況が続いていることから、前年と比べると少ない検索回数で予約にまで至っていると考えられる。
- 航空需要と比べると宿泊需要の回復が早いことから、航空機での移動を伴わない旅行をする人が増えていると推察される。

国内旅行および訪日旅行における航空検索・予約行動の推移



国内旅行および訪日旅行における宿泊検索・予約行動の推移



出所) Sojern's Real-Time COVID-19 Travel Data Insights Dashboard をもとに作成

- 新幹線はほぼ前年同時期並の運行が行われるまでに回復したものの、お盆期間（8月7日～17日）の指定席予約数は前年比20%前後と低迷している。
- 国内航空路線は運航便数の回復が進んでおり、各社の発表によると8月には当初計画の9割程度の運行が予定されている。
- 国際航空路線も回復が進んでおり、日本を出発する便は6月時点で前年比40～50%減だったところが、7月に入ると30%減程度となっている。欧米諸国も徐々に便数が回復している一方で、香港とシンガポールは依然として前年比90%を超える減少幅が続いている。

主要国における出発国際便の前年同期比の推移

エリア	4月	5月	6月				7月		
			6/1	6/8	6/15	6/22	7/6	7/13	7/20
全世界	-64.5%	-68.6%	-65.1%	-64.8%	-62.6%	-62.9%	-55.3%	-52.4%	-51.1%
日本	-40.3%	-47.1%	-47.8%	-48.6%	-42.6%	-41.0%	-39.8%	-39.0%	-33.1%
韓国	-56.7%	-49.5%	-46.1%	-50.8%	-50.5%	-50.5%	-49.9%	-48.7%	-46.7%
中国	-42.6%	-28.8%	-19.8%	-21.2%	-17.9%	-23.9%	-22.5%	-14.6%	-10.7%
香港	-93.5%	-90.4%	-89.0%	-90.3%	-90.6%	-90.6%	-91.1%	-91.3%	-91.5%
シンガポール	-93.8%	-96.6%	-96.1%	-95.4%	-95.0%	-95.0%	-93.9%	-94.6%	-95.1%
インド	-83.3%	-56.6%	-66.3%	-70.2%	-68.1%	-71.5%	-64.7%	-63.4%	-61.3%
UAE	-81.1%	-79.1%	-81.9%	-80.9%	-79.6%	-79.3%	-72.6%	-68.0%	-68.6%
オーストラリア	-82.6%	-83.2%	-82.6%	-81.6%	-79.3%	-78.2%	-74.3%	-74.9%	-74.0%
米国	-56.9%	-74.2%	-71.8%	-67.9%	-66.6%	-65.1%	-53.1%	-51.9%	-51.8%
イギリス	-92.3%	-93.4%	-93.6%	-93.3%	-87.5%	-85.8%	-83.1%	-76.0%	-75.4%
フランス	-90.6%	-91.7%	-91.5%	-90.0%	-85.0%	-83.3%	-68.2%	-63.0%	-59.3%
ドイツ	-92.9%	-91.3%	-91.4%	-88.8%	-84.9%	-83.8%	-73.8%	-71.1%	-69.2%
イタリア	-85.6%	-83.3%	-91.3%	-90.3%	-86.4%	-84.1%	-67.2%	-64.4%	-62.9%
スペイン	-94.0%	-93.3%	-93.1%	-93.9%	-89.8%	-84.1%	-69.1%	-60.6%	-57.6%
スウェーデン	-87.0%	-88.6%	-86.2%	-86.8%	-83.2%	-79.1%	-74.7%	-73.4%	-74.0%

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

【参考 8】 為替レートの推移

月平均 Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

(数値がいさくなるほど、円高となり、外国人観光客にとっては不利)

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2018	1月	109.9	133.8	149.4	86.3	13.8	0.263	17.0	3.40	10.2
	2月	107.0	132.0	147.1	83.1	13.4	0.268	16.8	3.36	9.8
	3月	105.1	129.4	144.2	80.4	13.1	0.273	16.5	3.31	9.7
	4月	106.4	130.6	147.5	80.7	13.3	0.271	16.8	3.36	9.9
	5月	108.7	128.2	143.9	80.6	13.6	0.270	17.0	3.35	10.0
	6月	109.0	126.9	142.2	80.5	13.6	0.271	16.7	3.31	9.9
	7月	110.4	128.7	142.7	80.5	13.8	0.272	16.3	3.27	9.7
	8月	110.1	126.8	139.1	79.5	13.7	0.274	15.9	3.28	9.7
	9月	110.9	128.9	142.1	78.5	13.9	0.273	16.0	3.35	9.8
	10月	111.8	128.1	142.8	78.2	14.0	0.271	16.0	3.37	9.8
	11月	112.4	127.3	142.3	80.1	14.1	0.270	16.1	3.36	9.9
	12月	111.5	126.4	138.5	78.9	14.0	0.272	16.0	3.36	9.8
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2020年6月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2020年(6月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2020	2019	伸率	2020 構成比	2019 構成比	2020	2019	伸率	2020 構成比	2019 構成比	2020	2019	伸率	2020 構成比	2019 構成比
北米	アメリカ	40	21,615	-99.8%	20.3%	16.8%	77	56,761	-99.9%	15.1%	19.3%	47	26,500	-99.8%	13.9%	18.0%
	カナダ	2	1,532	-99.9%	1.0%	1.2%	29	4,354	-99.3%	5.7%	1.5%	26	2,116	-98.8%	7.7%	1.4%
	北米小計	42	23,147	-99.8%	21.3%	18.0%	106	61,115	-99.8%	20.8%	20.8%	73	28,616	-99.7%	21.6%	19.5%
中南米	メキシコ	0	679	-100.0%	0.0%	0.5%	0	2,132	-100.0%	0.0%	0.7%	0	937	-100.0%	0.0%	0.6%
	ブラジル	0	356	-100.0%	0.0%	0.3%	0	939	-100.0%	0.0%	0.3%	0	459	-100.0%	0.0%	0.3%
	その他	5	471	-98.9%	2.5%	0.4%	4	1,247	-99.7%	0.8%	0.4%	3	642	-99.5%	0.9%	0.4%
	南米小計	5	1,506	-99.7%	2.5%	1.2%	4	4,318	-99.9%	0.8%	1.5%	3	2,038	-99.9%	0.9%	1.4%
ヨーロッパ	イギリス	10	2,683	-99.6%	5.1%	2.1%	38	7,437	-99.5%	7.5%	2.5%	22	3,989	-99.4%	6.5%	2.7%
	フランス	5	2,524	-99.8%	2.5%	2.0%	33	6,029	-99.5%	6.5%	2.0%	13	3,480	-99.6%	3.8%	2.4%
	ドイツ	2	1,166	-99.8%	1.0%	0.9%	6	3,075	-99.8%	1.2%	1.0%	10	1,685	-99.4%	3.0%	1.1%
	イタリア	2	2,274	-99.9%	1.0%	1.8%	2	7,043	-100.0%	0.4%	2.4%	1	3,647	-100.0%	0.3%	2.5%
	オランダ	0	713	-100.0%	0.0%	0.6%	0	2,049	-100.0%	0.0%	0.7%	0	1,136	-100.0%	0.0%	0.8%
	スペイン	0	3,119	-100.0%	0.0%	2.4%	0	7,764	-100.0%	0.0%	2.6%	0	4,002	-100.0%	0.0%	2.7%
	スイス	2	415	-99.5%	1.0%	0.3%	4	1,248	-99.7%	0.8%	0.4%	2	667	-99.7%	0.6%	0.5%
	スウェーデン	0	468	-100.0%	0.0%	0.4%	2	1,272	-99.8%	0.4%	0.4%	1	623	-99.8%	0.3%	0.4%
	フィンランド	0	210	-100.0%	0.0%	0.2%	1	528	-99.8%	0.2%	0.2%	1	273	-99.6%	0.3%	0.2%
	ロシア	10	462	-97.8%	5.1%	0.4%	12	993	-98.8%	2.4%	0.3%	8	495	-98.4%	2.4%	0.3%
	その他	14	2,366	-99.4%	7.1%	1.8%	15	6,517	-99.8%	2.9%	2.2%	8	3,682	-99.8%	2.4%	2.5%
ヨーロッパ小計	45	16,400	-99.7%	22.8%	12.7%	113	43,955	-99.7%	22.2%	14.9%	66	23,679	-99.7%	19.5%	16.1%	
東アジア	中国	14	45,183	-100.0%	7.1%	35.1%	98	97,826	-99.9%	19.2%	33.2%	82	49,257	-99.8%	24.3%	33.5%
	台湾	10	15,408	-99.9%	5.1%	12.0%	19	24,830	-99.9%	3.7%	8.4%	15	12,290	-99.9%	4.4%	8.4%
	香港	7	4,349	-99.8%	3.6%	3.4%	11	9,558	-99.9%	2.2%	3.2%	6	4,716	-99.9%	1.8%	3.2%
	韓国	3	6,083	-100.0%	1.5%	4.7%	8	11,960	-99.9%	1.6%	4.1%	5	6,334	-99.9%	1.5%	4.3%
	東アジア小計	34	71,023	-100.0%	17.3%	55.2%	136	144,174	-99.9%	26.7%	49.0%	108	72,597	-99.9%	32.0%	49.4%
東南アジア	フィリピン	1	509	-99.8%	0.5%	0.4%	2	959	-99.8%	0.4%	0.3%	1	455	-99.8%	0.3%	0.3%
	ベトナム	0	255	-100.0%	0.0%	0.2%	0	476	-100.0%	0.0%	0.2%	0	253	-100.0%	0.0%	0.2%
	タイ	8	680	-98.8%	4.1%	0.5%	8	1,407	-99.4%	1.6%	0.5%	5	764	-99.3%	1.5%	0.5%
	インドネシア	1	3,186	-100.0%	0.5%	2.5%	5	6,233	-99.9%	1.0%	2.1%	3	2,843	-99.9%	0.9%	1.9%
	マレーシア	0	782	-100.0%	0.0%	0.6%	0	1,719	-100.0%	0.0%	0.6%	0	838	-100.0%	0.0%	0.6%
	シンガポール	7	3,060	-99.8%	3.6%	2.4%	10	7,813	-99.9%	2.0%	2.7%	5	3,564	-99.9%	1.5%	2.4%
	インド	0	831	-100.0%	0.0%	0.6%	2	2,105	-99.9%	0.4%	0.7%	2	1,031	-99.8%	0.6%	0.7%
	その他	40	808	-95.0%	20.3%	0.6%	66	1,529	-95.7%	12.9%	0.5%	37	870	-95.7%	10.9%	0.6%
東南アジア小計	57	10,111	-99.4%	28.9%	7.9%	93	22,241	-99.6%	18.2%	7.6%	53	10,618	-99.5%	15.7%	7.2%	
中東	イスラエル	0	205	-100.0%	0.0%	0.2%	0	571	-100.0%	0.0%	0.2%	0	322	-100.0%	0.0%	0.2%
	カタール	0	9	-100.0%	0.0%	0.0%	0	26	-100.0%	0.0%	0.0%	0	16	-100.0%	0.0%	0.0%
	UAE	0	123	-100.0%	0.0%	0.1%	0	251	-100.0%	0.0%	0.1%	0	136	-100.0%	0.0%	0.1%
	サウジアラビア	0	50	-100.0%	0.0%	0.0%	0	92	-100.0%	0.0%	0.0%	0	48	-100.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	0	106	-100.0%	0.0%	0.1%	0	340	-100.0%	0.0%	0.1%	0	172	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	0	184	-100.0%	0.0%	0.1%	0	528	-100.0%	0.0%	0.2%	0	291	-100.0%	0.0%	0.2%
中東小計	0	677	-100.0%	0.0%	0.5%	0	1,808	-100.0%	0.0%	0.6%	0	985	-100.0%	0.0%	0.7%	
オセアニア	オーストラリア	0	4,158	-100.0%	0.0%	3.2%	13	11,620	-99.9%	2.5%	3.9%	7	5,873	-99.9%	2.1%	4.0%
	ニュージーランド	0	416	-100.0%	0.0%	0.3%	8	1,110	-99.3%	1.6%	0.4%	2	586	-99.7%	0.6%	0.4%
	その他	0	55	-100.0%	0.0%	0.0%	0	57	-100.0%	0.0%	0.0%	0	28	-100.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	0	4,629	-100.0%	0.0%	3.6%	21	12,787	-99.8%	4.1%	4.3%	9	6,487	-99.9%	2.7%	4.4%
アフリカ	1	196	-99.5%	0.5%	0.2%	1	382	-99.7%	0.2%	0.1%	1	226	-99.6%	0.3%	0.2%	
海外その他	13	1,024	-98.7%	6.6%	0.8%	36	3,537	-99.0%	7.1%	1.2%	25	1,767	-98.6%	7.4%	1.2%	
外国人合計	197	128,713	-99.8%			510	294,317	-99.8%			338	147,013	-99.8%			
日本人合計	47,786	152,351	-68.6%			56,386	238,912	-76.4%			38,422	150,492	-74.5%			
合計	47,983	281,064	-82.9%			56,896	533,229	-89.3%			38,760	297,505	-87.0%			

	2020	2019	伸率・前年同月差
販売可能客室数	249,885室	368,028室	-32.1%
稼働客室数	38,760室	297,505室	-87.0%
稼働率	15.5%	80.8%	65.3ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.9%	55.2%	54.3ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.9%	49.4%	48.5ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2020年6月1日~2020年6月30日

(2)対象施設数:59ホテル(12,342室)